

SUZUKA 2&4 RACE



【イベント概要】



公式プログラム

- イベント名称：鈴鹿2&4レース
2014 全日本選手権フォーミュラシリーズ第1戦 鈴鹿サーキット
2014 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ第1戦
- 日時：2014年4月12日(土) 公式車検・公式予選・決勝レース
13日(日) 決勝レース
- 主催：(4輪) グループ・オブ・スピードスポーツ(GSS)
鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)
株式会社モビリティランド
(2輪) 一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
株式会社モビリティランド
- 併催レース：2014年 全日本フォーミュラ3選手権 第1戦&第2戦
Honda Sports&Eco Program CR-Z 10リッターチャレンジ
- 公認：(4輪) 国際自動車連盟(FIA)
一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
(2輪) 国際モーターサイクリズム連盟(FIM)
一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
- 後援：文部科学省/経済産業省/観光庁/三重県/鈴鹿市/
鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会/
一般社団法人鈴鹿市観光協会/鈴鹿商工会議所
- 会場：鈴鹿サーキット国際レーシングコース(4輪:5.807km、2輪:5.821km)
- 天候・動員：4月12日(土) 薄曇 19.7℃ 北北西の風5.2m/s 23,000人
13日(日) 曇 14.2℃ 東の風1.0m/s 28,000人

【メディア概要】

- 取材者数：97媒体 213名
- テレビON AIR：スーパーフォーミュラ

J SPORTS

4月13日(日) 14:30~17:30 (J SPORTS 3) 決勝生放送

14日(月) 25:00~28:00 (J SPORTS 1) 再放送

ほかリピート放送あり

BSフジ

4月19日(土) 11:00~11:55

4月27日(日) 12:00~12:55 再放送

フジテレビCS「フジテレビONE/TWO/NEXT」

4月18日(金) 22:30~23:00 フジテレビNEXTライブ・プレミアム

※2回目以降の放送は公式ホームページなどで告知

Gyao!(オンデマンド放送)

大会終了後10日後よりオンデマンド配信

<http://gyao.yahoo.co.jp/sports/>

全日本ロードレース選手権

BS12 TwellV(トゥエルビ)

4月21日(月) 20:00~20:54



SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

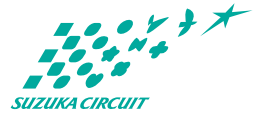
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

新時代のスーパーフォーミュラ、鈴鹿を舞台に開幕! 全日本ロードレース選手権JSB1000は、今年も初戦から激しい戦い!



シャシー、エンジンともに一新され、F1に迫る速さを誇る国内トップフォーミュラ「スーパーフォーミュラ」と、国内ロードレースの最高峰 全日本ロードレース選手権シリーズの頂点クラス「JSB1000」が鈴鹿サーキットを舞台に華やかに開幕しました。

【スーパーフォーミュラ】

2番手スタートの中嶋一貴が好スタートを決め、チームメイトのアンドレ・ロッターとともにレースをリードしましたが、43週のレースが中盤にさしかかった15周目、ナレイン・カーティケヤンが逆バンクでスピン。セーフティカーが導入されます。このタイミングでロッターは素早くピットイン。これが奏功し、逆転でトップに。しかし、その後マシンパフォーマンスが低下。予選7番手のロイック・デュバルが見事な追い上げでトップに立ち、ニューマシンSF14でのオープニングレースを制しました。



決勝結果		TEAM	ENGINE
優勝	ロイック・デュバル	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	TOYOTA RI4A
2位	ジェームス・ロシター	KONDO RACING	TOYOTA RI4A
3位	石浦 宏明	P.MU/CERUMO・INGING	TOYOTA RI4A

※シャシーはSF14、タイヤはブリヂストンのワンメイク

【JSB1000】

20週の決勝レースは、ポールポジションの中須賀克行がトップで1コーナーへ。しかし、秋吉耕佑が2周目にトップを奪います。続いて高橋巧、津田拓也、渡辺一樹、柳川明の集団で激しい争いが展開されました。後半に入るとトップ争いは完全に秋吉と中須賀、高橋の3台に絞られますが、秋吉が17周目にハイサイドをおこし失速。その間に高橋が2位に浮上し、残り3周は中須賀との一騎打ちに発展。結果ディフェンディングチャンピオンの中須賀が逃げ切って優勝を飾りました。



決勝結果		MACHINE	TEAM	TIRE
優勝	中須賀克行	Yamaha YZF-R1	ヤマハYSPLレーシングチーム	BS
2位	高橋 巧	Honda CBR1000RR	MuSASHi RT ハルク・プロ	BS
3位	秋吉 耕佑	Honda CBR1000RR	F.C.C. TSR Honda	BS

※BS…ブリヂストン

【サポートレースウィナー】

全日本F3選手権 第1戦



山下健太



Nクラス 久保凜太郎

全日本F3選手権 第2戦



高星明誠



Nクラス 三浦 愛

Honda Sports&Eco Program
CR-Z 10リッターチャレンジ



鷹取剛司

※詳細なレポート・リザルトは以下をご参照ください。

鈴鹿サーキット公式ウェブサイト
<http://www.suzukacircuit.jp/>

スーパーフォーミュラ公式ウェブサイト
<http://superformula.net/>

MFJスーパーバイク公式ファンサイト
<http://www.superbike.jp/>

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

大会期間の4月12日(土)、13日(日)、園内では“元気と笑顔が大集合!”をテーマに「Enjoy Honda SUZUKA 2014」が開催され、GPスクエアを中心に多くのお客さまにお楽しみいただきました。



Honda F1参戦開始から50年。3世代を代表するマシンが勢ぞろいしました(GPスクエア)。



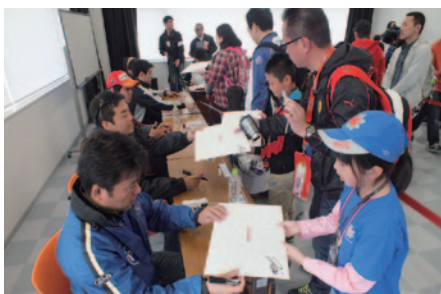
スポーツカーの新たな遊びを提案する「Honda S660 CONCEPT」。1962年にHondaが1962年に公開した「SPORTS・360」とともに特別展示されました(GPスクエア)。



SUPER GTで活躍したHonda HSV-010 GTのコックピット体験には長蛇の列ができていました(GPスクエア)。



グランドスタンドでのHonda Racing 選手によるトークショー。写真はライダートークショーの模様(右から秋吉耕佑選手、山口辰也選手)。



Honda Racing ライダー・ドライバーが一堂に会した豪華なサイン会(12日・交通教育センター)。



「Honda 家族の冒険プロジェクト」を盛り上げるよしもとのパバ芸人、ロンドンブーツ1号2号の田村亮さんとガレッジセール川田広樹さん(右から)によるトークショー(12日・GPスクエア)。



2013年全日本選手権スーパーフォーミュラ初代チャンピオンに輝いたTEAM無限 山本尚貴選手のマシンと記念撮影。お子さまにはレプリカレーシングスーツも(GPスクエア)。



2014年から投入されるSF14の開発秘話や技術的特徴、パーツの解説、今年の見どころなどを小倉茂徳さんと両角岳彦さん(右から)が熱く語りました(GPスクエア)。

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733



特設セクションを用いて行われた2輪トライアルバイクショー
(出演:小川友幸選手、小林直樹さん GPスクエア)。



インストラクターの指導のもと、バイクに乗る楽しさと感動を
体験いただいた「親子バイク体験」(交通教育センター)。



地面を蹴って進む新感覚のランニングバイク「ストライダー」の
体験試乗会(交通教育センター)。



レース運営の中枢部分など、普段は入れないエリアを見学いた
だいた「バックヤードツアー」(コントロールタワー他)。



コースのすぐ脇に設置された競技運営用のサービスロードを
見学いただいた「サービスロードツアー」。



全レース終了後、熱い余韻の残る国際レーシングコースをバスで
体験いただいた「Enjoy Honda バスクルージング」(13日)。

PICK UP 1

Honda N-ONEをベースにした車両で行われる「N-ONE OWNER'S CUP」。
そのPRプロジェクトチーム「N-ONEガールズプロジェクト」のお披露目とエキシビションレース
が行われました(13日)。



SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

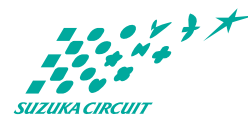
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

イベント&プロモーションシーン1



Yamahaブースで行われたじゃんけん大会。かけ声は「最初はY!」。



Kawasakiブースで行われたライダートークショー。「〃コカ・コーラ ゼロ〃鈴鹿8耐」でチームを組む柳川明選手、藤原克昭選手、渡辺一樹選手(右から)が抱負を語りました(13日)。



スーパーフォーミュラにタイヤを供給するブリヂストンブースに展示されたワンメイクタイヤ。



オリジナルパーツが装着されたHonda ヴェゼルなどが展示された無限ブース。

PICK UP 2

7月27日(日)に決勝レースが行われる「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8時間耐久ロードレース第37回大会の記者発表が行われました(12日 ピット上ホスピタリティラウンジ)。今年にはヨシムラ60周年を記念したレジェンドチーム(K.シュワツ/辻本聡組)や13年ぶりに参戦するカワサキ直系チームTeamGREENなど早くも話題の多い大会となりそうです。



コカ・コーライーストジャパン株式会社 常務執行役員 広報・パブリックアフェアーズ本部長 八住庸平様のご挨拶。



株式会社カワサキモータースジャパン 取締役 清水泰博様のご挨拶。



注目の選手たちが加わってのフォトセッション。



前夜祭の風物詩となった日本最大級の交通安全パレード「バイクであいたいパレード」を運営する鈴鹿商工会議所青年部の皆さんと女性レーシングライダーらがポティウムでイベントをアピールしました(13日 ピットワーク時)。

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

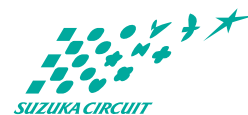
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

イベント&プロモーションシーン2



スーパーフォーミュラマシンが疾走するコースをバスで遊覧いただいた「サーキットサファリ」(13日)。抽選でお楽しみいただきました。



小学生以下のお子様同伴のお客さまに無料でお楽しみいただいた「キッズピットワーク」では、スーパーフォーミュラ全ドライバーによるサイン会が行われました(12日)。



創立60周年を迎えるヨシムラ。レジェンドチームの8耐参戦などますます目が離せない同チームのトークショーが行われました(ピット上ホスピタリティラウンジ)。



決勝を控えたライダーたちがグランドスタンドを訪問。Honda(写真)、ヨシムラ、カワサキのトップライダーがファンの声援にこたえました(13日)。



スーパーフォーミュラ(写真)とF3レースの決勝スターティンググリッドをエスコートいただいた「グリッドキッズ」(13日)。



全日本F3選手権Nクラス唯一の女性ドライバー 三浦愛選手の応援団が鈴鹿に駆けつけました。三浦選手は第1戦3位、そして第2戦では見事女性初の優勝を飾りました。



スーパーフォーミュラ決勝レースのエンジンスタートコールを行っていただいたのは、末松則子 鈴鹿市長(13日)。



バイクでご来場のお客さまに無料で国際レーシングコースを体験走行いただいた「サーキットフルーzing」(13日)。

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

【PRブースご出展各社】

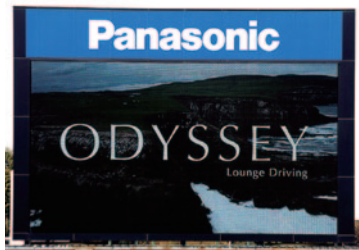


株式会社M-TEC
株式会社カワサキモータースジャパン

株式会社ブリヂストン
本田技研工業株式会社

株式会社ホンダモーターサイクルジャパン
ヤマハ発動機株式会社

【サーキットビジョンご協賛各社】



コカ・コーラ ゼロ
株式会社ブリヂストン

本田技研工業株式会
株式会社ホンダモーターサイクルジャパン

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

【公式プログラムご協賛各社】



A4 カラー80p 12,000部発行

株式会社アライヘルメット	一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
株式会社エクセディ	本田技研工業株式会社
株式会社カワサキモータースジャパン	株式会社ホンダモーターサイクルジャパン
株式会社三栄書房	ヤマハ発動機販売株式会社
株式会社ジェイ・スポーツ	横浜ゴム株式会社
住友ゴム工業株式会社	

【ホスピタリティラウンジご利用社】

株式会社日本レースプロモーション

【ホスピタリティテラスご利用各社】

キグナス石油株式会社	CERUMO-INGING
------------	---------------

TOPICS

3月21日(金・祝)、鈴鹿サーキットにほど近い国道23号線中勢バイパス鈴鹿(稲生)工区の開通記念イベントが開催され、地元チームF.C.C.TSR HondaのJSB1000(秋吉耕佑選手)とHP REAL RACING(塚越広大選手)のスーパーフォーミュラがデモ走行を披露しました。



写真提供: 鈴鹿市

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2014年4月1日現在

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733